

2016年5月下旬配本予定

亜 真里男(あ・まりお)作品集  
**The situation is under control**

本体2,700円+税、96ページ、B5変(185×246mm)、ハードカバー、カラー、  
 ISBN:978-4-908122-04-0 C0070



亜真里男「Gogh, Kiyoshiro & Me  
 (Summertime Blues - Tokyo 2020)」  
 2016年作

現代のジャポニズム作家「亜 真里男」は、  
 「3・11」以降の日本に、何を見て、何を描くのか!?

スイスに生まれ、ドイツに育ったアーティスト亜 真里男は、1982年に来日して以来、約30年間、日本をベースにアーティスト活動を行っています。日本人よりも日本を愛してやまないその制作活動は、「日本趣味」=「ジャポニズム」の系統に属するものでしょう。美術史でジャポニズムの代表作といえば、ゴッホの《花魁》やモネの《ラ・ジャポネーズ》等が挙げられますが、日本の美意識や独特な空間構成が、印象派をはじめ、西洋美術に強い影響を与えたことをそれらの作品から知ることができます。

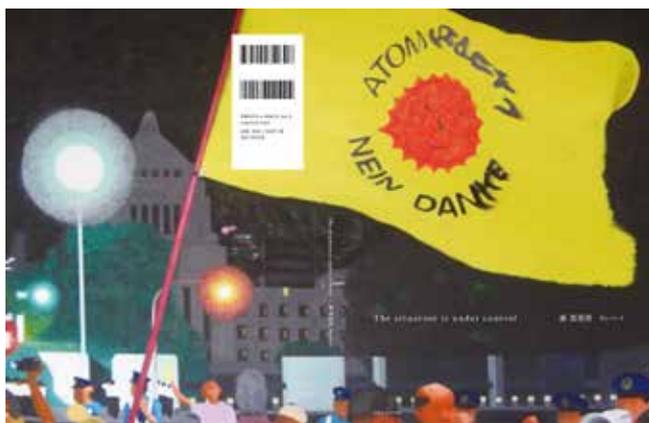
本書タイトルの「The situation is under control」とは、「2020年東京オリンピック」の招致にあたり国際オリンピック委員会総会で安倍晋三内閣総理大臣が行った演説の一節です。つまり、事故を起こした福島原子力発電所がコントロール下にあるという内容でしたが、日々流れてくるニュースからは誰の目にも「NOT under control」であることは明らかです。

かつてのジャポニズムは主に美意識や形式を模倣しましたが、現代のジャポニズムは、美しく平和な日本を守るために、原発問題や平和憲法をはじめとした積極的な社会的言説を含んだアートとして、日本人に語りかけるべきだと作家は考えるのです。

本書には、2011年から2016年にかけて描かれた「3・11」以降の絵画シリーズ全35点と、作品を解説するためのステートメントを収録し、亜 真里男による新しきジャポニズムのかたちに迫ります。



著者プロフィール：亜 真里男(Mario A)  
 美術家。1959年スイス生まれ。ベルリン大学修士修了。東京都現代美術館、ミヅマアートギャラリー、青山|目黒他で展示多数。主な出版物は、『Prélude à la Japonaise』(デルタミラージュ社、96年)、『F THE GEISHA』(コンクルスプーフ出版社、99年)、『カメラの前のモノローグ 壺谷雄高・猪熊弦一郎・武満徹』(集英社、00年)、『ma poupée japonaise』(論創社、01年)、『マリオ・A 日本美術家』(論創社、04) 他多数。



表紙&裏表紙イメージは、国会議事堂前での反原発デモを描いた作品

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX: 03-3721-1922** <http://tsubamebook.com>  
 TEL:03-6715-6121 mail: info@tsubamebook.com

貴店名 (番線印)	新刊	アートダイバー	http://artdiver.moo.jp
	返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通：川人		
ご担当：	様	冊	亜 真里男(あ・まりお)作品集 <b>The situation is under control</b> 本体2,700円+税、96ページ、B5変(185×246mm)、ハードカバー、カラー、ISBN:978-4-908122-04-0 C0070